

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 15日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県橿原市飯高町69-3

氏 名 株式会社中川組  
代表取締役中川茂宣

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0744-25-8787

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社中川組
事業場の所在地	奈良県橿原市飯高町69-3
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 598,000千円
③ 従業員数	44人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(解体工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 混合物→最終処分業者に委託し、埋立処分。 (建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 廃プラスチック類→再生処理業者に委託し、RPF燃料として再資源化。

(日本工業規格 A列4番)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

社長（廃棄物処理統括責任者）



各部署部長（産業廃棄物管理担当部長）



工事現場管理責任者（産業廃棄物管理責任者）

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合廃棄物	ガラス陶磁器くず
	排 出 量	1665.7 t	113.89 t	58.18 t	10.72 t
	(これまでに実施した取組)				
出来る限り、再生利用業者に処理委託を行い、最終処分量の減量化を図る。					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合廃棄物	ガラス陶磁器くず
	排 出 量	1500 t	100 t	50 t	10 t
	(今後実施する予定の取組)				
工法の改善による産業廃棄物の減少					

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、混合物はそれぞれに分別し、保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、混合物はそれぞれに分別し、保管する。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合廃棄物	ガラス陶磁器くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
	特に実施していない。				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合廃棄物	ガラス陶磁器くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
	実施する予定はない。				

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合廃棄物	ガラス陶磁器くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
特に実施していない。					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合廃棄物	ガラス陶磁器くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
特に実施していない。					

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合廃棄物	ガラス陶磁器くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)  特に実施していない。				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合廃棄物	ガラス陶磁器くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)  実施する予定はない。				

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合廃棄物	ガラス陶磁器くず
	全処理委託量	1665.7 t	113.89 t	58.18 t	10.72 t
	優良認定処理業者への処理委託量	77.3 t	12.52 t	54.25 t	10.72 t
	再生利用業者への処理委託量	1578.4 t	101.37 t	3.93 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)  可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減をはかる。					

(第5面)

②計画	<b>【目標】</b>				
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	混合廃棄物	ガラス陶磁器くず
	全処理委託量	1500 t	100 t	50 t	10 t
	優良認定処理業者への処理委託量	100 t	10 t	47 t	10 t
	再生利用業者への処理委託量	1400 t	90 t	3 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)					
優良認定処理業者を選定する。 委託先処理業者には定期的に実施確認を実施する。					
※事務処理欄					

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項					
(管理体制図)					
社長（廃棄物処理統括責任者）					
↓					
各部署部長（産業廃棄物管理担当部長）					
↓					
工事現場管理責任者（産業廃棄物管理責任者）					
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	燃え殻	石綿含有建材	水銀使用製品 産業廃棄物	汚泥
	排 出 量	11.83 t	12.69 t	0.213 t	0.153 t
	(これまでに実施した取組)				
出来る限り、再生利用業者に処理委託を行い、最終処分量の減量化を図る。					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	燃え殻	石綿含有建材	水銀使用製品 産業廃棄物	汚泥
	排 出 量	10 t	10 t	0.2 t	0.1 t
	(今後実施する予定の取組)				
工法の改善による産業廃棄物の減少					
産業廃棄物の分別に関する事項					
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)				
がれき類、混合物はそれぞれに分別し、保管している。					
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)				
がれき類、混合物はそれぞれに分別し、保管する。					

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項					
①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	燃え殻	石綿含有建材	水銀使用製品 産業廃棄物	汚泥
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
	特に実施していない。				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	燃え殻	石綿含有建材	水銀使用製品 産業廃棄物	汚泥
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
	実施する予定はない。				
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項					
①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	燃え殻	石綿含有建材	水銀使用製品 産業廃棄物	汚泥
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
特に実施していない。					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	燃え殻	石綿含有建材	水銀使用製品 産業廃棄物	汚泥
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
特に実施していない。					

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					
①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	燃え殻	石綿含有建材	水銀使用製品 産業廃棄物	汚泥
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
	特に実施していない。				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	燃え殻	石綿含有建材	水銀使用製品 産業廃棄物	汚泥
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
	実施する予定はない。				
産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	燃え殻	石綿含有建材	水銀使用製品 産業廃棄物	汚泥
	全処理委託量	11.83 t	12.69 t	0.213 t	0.153 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	11.83 t	12.69 t	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	0.123 t	0.153 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減をはかる。					



	【目標】				
	産業廃棄物の種類	燃え殻	石綿含有建材	水銀使用製品 産業廃棄物	汚泥
②計画	全処理委託量	10 t	10 t	0.2 t	0.1 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	10 t	10 t	0.2 t	0.1 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
	優良認定処理業者を選定する。 委託先処理業者には定期的を実施確認を実施する。				
※事務処理欄					

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

社長（廃棄物処理統括責任者）



各部署部長（産業廃棄物管理担当部長）



工事現場管理責任者（産業廃棄物管理責任者）

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
	排出量	0.042 t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
出来る限り、再生利用業者に処理委託を行い、最終処分量の減量化を図る。					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
	排出量	0.04 t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
工法の改善による産業廃棄物の減少					

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、混合物はそれぞれに分別し、保管している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、混合物はそれぞれに分別し、保管する。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
	特に実施していない。				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
	実施する予定はない。				

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
特に実施していない。					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
特に実施していない。					

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)  特に実施していない。				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)  実施する予定はない。				

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
	全処理委託量	0.042 t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.042 t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)  可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減をはかる。				

②計画	<b>【目標】</b>				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
	全処理委託量	0.04 t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.04 t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)					
優良認定処理業者を選定する。 委託先処理業者には定期的に実施確認を実施する。					
※事務処理欄					